

皆さんのまちづくり活動を支援！

申問まちづくり支援課市民活動支援係 ☎6725

—元氣な十和田市づくり市民活動支援事業—

市では、市の元氣につながる市民の自主的な取り組みを支援する「元氣な十和田市づくり市民活動支援事業」を実施しています。平成29年度は、18団体（応募総数19団体）の活動を支援しました。

平成30年度も同事業対象候補を募集しますので、皆さんのさまざまなアイデアや創意工夫にあふれた企画をお待ちしています。申請にあたっては、お気軽にお問い合わせください。

対象団体

- ・ 構成員が5人以上であること
- ・ 主に市内で活動し、構成員の半数以上が市民、または市内への通勤・通学者であること
- ・ 組織や運営に関する規則があること

対象事業

- ・ 主に市内で行われる公益的な事業
- ・ 団体、市民が主体的に行う事業
- ・ 年度内（平成31年2月28日まで）に完了する事業
- ・ 第2次十和田市総合計画の推進を図ることのできる事業

区 分	内 容
地域づくりコース	人口減少、少子高齢化対策など、身近な地域課題を解決するための地域の支え合いや、魅力ある地域づくりに取り組む事業
協働整備コース	市所有の施設を対象として行われる、地域住民による地域のための整備事業

応募期限 4月25日(水)

選考方法 各団体の企画提案書及び公開プレゼンテーション（5月20日(日)開催予定）をもとに、検討会議で評価し、市長が決定します。

説明会 4月6日(金)、午後6時30分から市民交流プラザ「タワーレ」で、平成30年度の事業説明会を開催します。事業に興味のある人や、活用を検討されている人は、ぜひご参加ください。

■ 検討委員を募集

内 容 「元氣な十和田市づくり市民活動支援事業」企画提案事業の評価と検討

募集人員 3人（任期は2年で報酬はありません）

応募資格 5月20日(日)、23日(水)及び8月開催予定の会議に出席できる人で、満20歳以上の市民。
ただし、本支援事業に応募している団体の構成員は除きます。

申込期限 4月25日(水) 応募用紙は、まちづくり支援課に備え付けているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

元氣な十和田市づくり市民活動支援事業 平成29年度の活動紹介

■ 子供たちの「生きるチカラ」を育む
「弁当の日」実践校を作ろう

学校で「弁当の日」を創出する「弁当の日」応援団は、子どもの健全な自立を促す目的で市内に結成された団体です。「弁当の日」とは、食育と子供たちの自立を促すため、弁当づくりの食材の調達から調理を自ら行うもので、市内小・中学校、高校など7カ所で、「弁当の日の取り組み」をテーマに講演会を開催しました。

同応援団の代表は、「子どもたちの弁当づくりは『良い食事は良い身体をつくる。良い身体は良い結果をつくる。食生活の自立は良い人生をつくる』につながるものです。この活動で、『生きるチカラ溢れる子どもたち』を増やし、『元氣な十和田市づくりにつなげたい』と話し、今後の活動に意欲を燃やしていました。

■ バス待合所新設事業

（市十和田湖総合運動公園陸上競技場）

第一中学校父母と教師の会では、バス通学する生徒と地域住民のため、市十和田湖総合運動公園陸上競技場前に、バス待合所を新設しました。材料調達や土台部分など、専門の部分は業者に依頼し、組み立てや周辺の環境整備は、父母・生徒が行いました。この場所は十分な灯りがなく、雨風をしのぐ待合所もないため、生徒や地域住民、家族の不安も大きかったことから、防犯対策を考慮した安全・安心な待合所を作りました。父母の会の小笠原会長は、「地域のバス待合所として、生徒をはじめ地域のみなさんで活用し、大事に守っていききたい」と話していました。



きれいなバス待合所でバスを待ちます



生徒・保護者などみんなで作業



生徒自ら作った手づくり弁当



「弁当の日」の取り組み講演会